

한통련 뉴스레터

제28호

発行:在日韓国民民主統一連合（韓統連）

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284

メール chuo@korea-htr.orgホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

ニュースレター配信をご希望の方はchuo@korea-htr.orgまでご連絡ください。（メールにお名前をご記入の上、件名に「韓統連ニュースレター配信希望」とお書きください）

정세 情勢

●尹錫悦次期政権が推進する韓米同盟強化に断固反対する！



記者会見で発言する朴振(パク・ジン)団長

尹錫悦(ユン・ソンニョル)次期大統領の「韓米政策協議代表団」が4月11日、8日間にわたる訪米を終え帰国。団長を務めた「国民の力」の朴振(パク・ジン)国会議員は記者団に、「訪米の結果を尹氏に忠実に報告し、新政権が国益と国民の安全を中心に置きながら、韓米の包括的な戦略同盟を強化していけるよう全力を尽くす」と述べた。「厳しい安全保障環境」の認識のもと、韓米の合同軍事演習の重要性、米国による拡大抑止(同盟国が核攻撃の脅威を受ける場合、米国が「核の傘」やミサイル防衛システム、通常兵器を使って米本土と同水準の抑止力を提供すること)を強化するための「拡大抑止戦略協議体(EDSCG)」の活性化、外交・国防閣僚会議(2プラス2)の年内開催などで意見交換し、首脳会談の早期開催の必要性で一致したという。さらに「韓米同盟に基盤を置いた相互尊重の韓中関係の発展と、正しい歴史認識を土台にした未来志向的な韓日協力関係を構築していくという尹氏の意味を米側に伝達した」とし、「米側は積極的に歓迎した」と紹介した。経済安全保障分野についても、グローバル・サプライチェーンや先端技術、気候変動、新型コロナウイルス対応などをあげて、「実質的で具体的な協議を行った」と説明した。代表団は米ホワイトハウスでサリバン米大統領補佐官(国家安全保障担当)やキャンベル国家安全保障会議(NSC)インド太平洋調整官、シャーマン

国務副長官、クリテンブリンク国務次官補(東アジア・太平洋担当)らと面会した。バイデン大統領やプリンケン国務長官との面会はなかったが、朴氏は「韓米同盟の発展に向けた尹氏の固い意志とビジョンを示す」親書をバイデン氏に伝達したと明らかにしていた。

一方、尹氏は7日、在韓米軍の平沢基地を訪問し、ラカメラ司令官(韓米連合軍司令官兼務)らと面会した。尹氏側はメディアの取材に対し、尹氏とラカメラ氏が同盟強化に対する両国の努力について意見交換したと伝えたが、11日、政権引き継ぎ委員会の関係者が両者は韓米合同軍事演習が重要であるとの認識で一致したと明らかにした。

「韓米政策協議代表団」の訪米結果は朴氏の帰国報告に重複しながら加えれば、4日にシャーマン国務副長官と会談した際に△韓米同盟を「包括的戦略同盟として一段階格上げする」ことに合意し△代表団が朝鮮の「完全かつ検証可能で不可逆的な非核化(CVID)」を目指すことを明らかにし△EDSCGの活性化に合意し△代表団が日米豪印の枠組み「クアッド」作業部会に参加する立場を明らかにし米側が期待を表明するなど、米国務省とは具体的な重要事項について意見一致し合意している。代表団は、韓米が朝鮮の「核問題」や新たな課題である経済安全保障などに共同で対応するため、同盟を包括的な戦略同盟へ一段階引き上げて対処しようと尹次期政権が急派したものの、だが、米国側は韓米同盟を地域同盟にとどめずグローバル同盟と位置づけて、韓国に対朝鮮だけでなく対中国、対ロシアについても米国への協力を強要するだろう。朝鮮の「核問題」は、拡大抑止の強化とCVIDの要求で解決するもので

はないことは明らかだ。また、韓米が主張する朝鮮の「核問題」は「朝鮮の非核化」を意味するのだろうが、南北間（板門店宣言、ピョンヤン共同宣言）、朝米間（朝米共同声明）の合意は「朝鮮の非核化」ではなく「朝鮮半島の非核化」である。政権も出帆していない時期に代表団をあわてて送ること自体が、「前のめり」だが、尹次期政

権が目指す「韓米同盟の強化」は、結果的に韓国政府の対米従属を深めながら、韓国を米国の覇権政策の前哨基地化させ、朝鮮半島と東アジアにとどまらず、より広範な地域へと広がる軍事緊張のなかに巻き込まれる危険性を指摘せざるを得ない。尹次期政権が推進しようとする韓米同盟の強化に断固反対する。

●地方選挙で勝利！…再び手を握った民主労総・進歩政党



記者会見で手を繋ぐ民主労総と4つの進歩政党代表たち。左からナ・ドンウォン労働党代表、キム・チャニ緑色党共同代表、ヨ・ヨング正義党代表、キム・ジェヨン進歩党常任代表、ヤン・ギョンス民主労総委員長

民主労総と正義党、進歩党、労働党（2月5日、社会変革労働者党と統合）、緑色党の進歩4党が6月1日投開票の統一地方選挙において、候補一本化を推進し積極的に支援することに合意した。民主労総と進歩4党は4月7日、ソウル市内の民主労総で記者会見し、「地方選挙勝利と政治改革のために、民主労総と進歩政党は再び協力する」と明らかにした。民主労総と進歩政党は昨年9月、大統領選挙共同対応機構を発足させ共同政策を発表、候補一本化も推進したが、選出方式で合意できず霧散した。ヤン・ギョンス民主労総委員長と進歩4党代表は今回の合意文で、前回の件を「共同の責任を痛感する」としたうえで、「再び団結するために努力する」と強調した。民主労総と進歩政党は地方選挙に対応するために、大統領選挙共同対応機構を地方選挙共同対応機構に改編する。民主労総は中央執行委員会を通じて、民主労総組合員の民主労総候補66人、組合員でない進歩政党所属の支持候補97人、合計163人をすでに承認した。21日の同委で追加承認する

予定。ヤン委員長は「選挙区が重ならない候補や一本化候補は進歩一本化候補として選挙運動を展開し応援する」と述べた。民主労総と進歩政党は地方選挙に向けて政治改革と選挙制度改革のための大々的な署名運動も展開する。改革要求事項として△大統領選挙と地方選挙に決選投票の導入△比例衛星政党の廃止、政党名簿による比例代表制と地方議会の比例代表の拡大△中大選挙区制の改編△投票時間の延長と事前投票所の拡大△教師・公務員の政治的権利の保障をあげている。ヨ・ヨング正義党代表は「民主労総と進歩政党が地方選挙の共同対応を宣言したのは、地方選挙の改革と多党政治の拡大、民意の発露といった意味を持つ重要な合意」と評価し、キム・ジェヨン進歩党常任代表は「選挙制度改革の闘いとともに、進歩陣営の候補が一本化候補として地域住民に選ばれるよう努力する」と決意を述べた。

大統領選挙運動のなかで浮上し、各政党や候補間でも一定の共感が示された政治改革。具体的には「共に民主党」と「国民の力」による2党政治から多党政治への転換、それを可能とする選挙改革（法改正）が6・1統一地方選挙から求められたが、「共に民主党」と正義党、進歩党、市民社会団体の改革要求に「国民の力」はまったく応えようとしな。こうしたなか、進歩陣営が大統領選挙における不足点を反省しながら、地方選挙に向けて共同対応機構の構成、候補一本化作業の推進、政治・選挙改革のキャンペーンを開始したことは、大いに評価され歓迎されることだ。キム代表が主張したように、団結した進歩の姿を地域住民にしっかりと示すことで、地方選挙で「進歩の風」が巻き起こることを期待したい。

●韓米合同軍事演習の中止を求め米軍基地前で抗議行動…プラカード・アピールが「ハンギョレ」に掲載


4月4日から10日までの7日間、韓米合同軍事演習の中止を要求する国内の各界団体で構成された「この地は米軍のものではない！戦争基地反対！主権回復！2022全国米軍基地自主平和遠征団」が、国内各地の米軍基地を巡回し、韓米合同軍事演習の中止を求め抗議活動を展開した。

遠征団のチェ・ウォンソク団員は7日間の遠征団を終え「私たち民衆が米軍基地によって甚大な

被害を受けていることを改めて実感した。大きな力を持った米軍を追い出すためには、全体で団結して闘わなくてはならない」と決意を語った。

また、韓統連もプラカード・アピールで参加した「韓米合同軍事演習中止のための『平和の歩み』」のアピール写真は、世界中から1,500枚余りの写真が集まり、全体写真が4月12日付「ハンギョレ」に意見広告として掲載された。




**한미연합군사연습
 중단으로**
**한반도 평화의 길을
 다시 열어야 합니다**
**韓米合同軍事演習
 中止によって**
**朝鮮半島平和の道を
 再び開かねばなりません**

6.15공동선언실천 남측위원회 · 한미연합군사연습 중단을 촉구하는 각계단체 <https://nowarexr.com/> *이 글자는 한미연합군사연습 중단과 한반도 평화를 위한 국제연대국입니다. 미국, 유럽, 호주 등 1000여명의 연중사관들이 만들어냈습니다.

全体写真は下記のリンクから閲覧できます（拡大してご覧ください）

[韓米合同軍事演習中止のための「平和の歩み」新聞広告\(4/12「ハンギョレ」\)](#)

행사예정 行事予定

4月

「私はチョソンサラムです」広島上映とトークイベント(広島)

日時: 4月24日(日) 13時~16時30分(12時30分開場) 場所: 広島市西区民文化センター ホール 内容: 上映会、出演者を交えてのトークイベント 参加費: 当日1800円、前売1500円(学生、障がい者無料) 主催: 同実行委員会 連絡先: メール chosensaram.h@gmail.com

「私はチョソンサラムです」大阪上映会

日時: 4月24日(日) 第1回上映10時20分~12時 トークショー12時20分~14時 第2回上映 14時20分~16時 場所: 東成区民センター ホール 内容: 上映会、出演者を交えてのトークショー 参加費: 当日1500円、前売1000円(高校生以下無料) 主催: 同実行委員会 連絡先: 06-6711-6377 メール: osaka@korea-htr.org

5月

第25回統一マダン神戸・プレイベント

日時: 5月14日(土) 開場13時30分 開始14時 場所: ピフレホール3階会議室A 内容: 講演「韓国・尹錫悦新政権と朝鮮半島の平和の行方~再び統一の風は吹くのか~」(講師: 宋世一委員長) 参加費: 800円 主催: 統一マダン神戸実行委員会 連絡先: 090-5016-6352

第25回統一マダン神戸

日時: 5月29日(日) 11時~15時 場所: 若松公園・鉄人広場 内容: 民族文化ステージ、韓国・朝鮮料理をはじめとした屋台など 参加費: 無料 主催: 統一マダン神戸実行委員会 連絡先: 090-5016-6352

6月

第27回統一マダン生野

日時: 6月5日(日) 正午~ 場所: 生野区巽公園(ロート公園・予定) 内容: ステージ(パフォーマーちゃんへんによるジャグリング、民族楽器演奏、朝鮮舞踊など)、韓国・朝鮮料理をはじめとした屋台 主催: 第27回統一マダン生野実行委員会 連絡先: 06-6711-6377

まだまだコロナには注意が必要ですが、最近では飲食店も会館も開いているところが増えて、ずいぶん活動もしやすくなってはきました。統一マダンも今年は無事開催できそうで楽しみです。この春からも韓統連では各地方で多種多様な活動を展開しますので、ぜひご参加ください。(李)